

伊予市一般介護予防業務質問票に対する回答

No.	質問及び回答	
1	質問	<p>【実施場所について】 実施場所については指定はあるのでしょうか。</p>
	回答	<p>実施場所の指定はありません。 事業の対象者である高齢者の方が参加しやすい会場をご選定ください。</p>
2	質問	<p>【参加者について】 すべて同じ方が年間を通して参加されるとの認識でよろしいでしょうか。また、要支援の方等の参加実績はありますか。</p>
	回答	<p>参加者を年間を通して固定するかどうか、指定はありません。 募集方法（参加者を固定するかどうか等）は、教室内容に応じて事業者において企画・選定してください。 なお、現状では、幅広く市民の方にご参加いただけるよう、開催ごとに参加者を募集する方式（参加者を固定しない方式）を採用している事業者が多くなっています。</p> <p>要支援の方等の参加実績については、事業者から参加者名簿の提出を受けていますが、介護度の確認までは求めているため、本市では把握していません。 なお、教室の安全な実施が可能であると事業者が判断した場合には、要支援・要介護の方の参加を受け入れていただいて差し支えありません。</p>

3	質問	<p>【昨年度の実績について】</p> <p>昨年実施の際の実施回数、各参加人数をお教えてください。</p>
	回答	<p>令和6年度における、事業者ごとの実施回数および1回あたりの平均参加人数は、以下のとおりです。</p> <p>A 事業者) 11回、平均 11.5 人/回  B 事業者) 12回、平均 12.9 人/回  C 事業者) 12回、平均 8.3 人/回  D 事業者) 21回、平均 6.8 人/回  E 事業者) 19回、平均 16.4 人/回  F 事業者) 7回、平均 16.3 人/回</p>
4	質問	<p>【参加費用の徴収について】</p> <p>教材費等の実費以外に、毎回教室参加者から参加費用をいただくことは可能でしょうか。</p>
	回答	<p>教材費等の実費以外を参加者に請求することはできません。</p>
5	質問	<p>【仕様書4：実施回数について】</p> <p>6回以上の教室を実施とのことですが、例えば6回1クールとして複数クールを行うことは可能でしょうか。</p>
	回答	<p>6回1クールとして複数クールを実施する企画は可能です。</p> <p>ただし、優先交渉権者との打合せにおいて、他の事業者の実施回数や全体予算との調整を踏まえ、実施回数の見直しをお願いする場合があります。</p>

6	質問	<p>【仕様書6（2）ウ：参加者を増やす取組について】</p> <p>送迎についてかかる費用は、市に実費で請求することは可能でしょうか。もしくは参加者からの実費徴収でしょうか。</p>
	回答	<p>送迎に係る費用については、教室1回開催につき委託料16,500円の範囲内であれば、市に対し実費として請求することが可能です。</p> <p>なお、当該金額の範囲を超える費用については、市への請求の対象外となりますので、あらかじめ御了承ください。</p> <p>また、参加者から実費を徴収することも可能です。</p> <p>請求先については、市への請求、参加者からの徴収、またはその併用のいずれも選択可能とし、具体的な取扱いについては事業者の判断により決定していただくものとします。</p>
7	質問	<p>【仕様書6（2）ア（ウ）：実費徴収に関する実績について】</p> <p>参加者への教材費の請求ですが、昨年の実績が分かればお教えください。</p>
	回答	<p>昨年度において、参加者から教材費等の実費を徴収した実績はありません。</p>
8	質問	<p>【一般介護予防事業計画書（様式2）の書き方について】</p> <p>プログラム内容のページについて枚数は自由に増やして良いですか。</p>
	回答	<p>計画書の様式については、必要に応じてページ数を自由に追加していただいて差し支えありません。</p>